



学校だより

松葉小 HP



4 月 号 No. 1
令和 7 年 4 月 7 日
台東区立松葉小学校
校 長 松尾 敦
TEL 3841-2627

小さくてやさしい学校 松葉小

校長 松尾 敦

保護者の皆様、地域の皆様、日頃より本校の教育活動にご理解、ご協力をいただき誠にありがとうございます。去る3月24日、本校体育館にて第121回卒業式を挙行し、無事に36名の卒業生を送り出すことができたことを報告いたします。思春期の悩み多き年頃へと向かう卒業生に対し、2022年の「今年の新語」である「タイパ（タイム・パフォーマンス）」やことわざの「時は金なり」「急がば回れ」を引用して、たくましくもしなやかに生きていく力を付けてほしいという内容のはなむけの言葉を贈りました。卒業生は一人一人、将来の夢や中学校生活について決意の言葉を述べて、立派に松葉小学校を巣立っていきました。卒業生を送り出す立場の5年生（現6年生）の中には別れに対して涙を禁じ得ない児童もいましたが、同じ高学年として共に過ごした思い出が深かったのだということを強く感じました。

浅草の街歩きを楽しむインバウンド旅行者が、毎朝のように松葉小の前を通ります。彼らに「おはようございます。」と声を掛けると、笑顔で応えてくれます。あいさつの気持ちよさは万国共通だなと思います。上野公園の桜は3月末の時点で八分咲きの満開で、花見客で大賑わいのことです。春は別れと出会いの季節ですが、新しい年度が始まるのだなという思いと、松葉小で働くことができる喜びをかみしめているところです。そんな春のうらかな本日、本校は令和7年度の入学式、始業式を挙行しました。保護者の皆様、お子様のご入学、ご進級おめでとうございます。入学式では42名の新1年生を迎え、全校児童238名でスタートしました。通常級は昨年度より1学級増えて10学級、ひまわり学級は14名の2学級です。決して規模の大きい学校ではありませんが、そこを生かして全教職員が一丸となって松葉の子供たちと関わり、「小さくてやさしい学校づくり」を目指して教育活動を展開していきます。どうぞよろしくお願いいたします。

今年度、本校は台東区教育委員会研究協力学校の指定を受け、体育科授業の指導法について研究することを通して、主体的に運動に取り組む児童の育成を図ります。令和8年度には区内外の教育関係者を対象にした研究発表会を実施し、2年間にわたる取組の成果を発表します。また、令和8年2月20日には、東京都小学校国語教育研究会による第36回研究大会会場校として、都内外の教育関係者を対象とした公開授業及び研究発表会を実施します。これらの取組を通して、本校児童の体力及び学力向上に役立てていくよう全教職員で一致して進めてまいります。保護者の皆様、地域の皆様のご理解とお力添えを賜りますようお願いいたします。

＜今年度の重点目標＞

○体力・学力向上を目指します。

- ・台東区教育委員会研究協力学校として、体育科授業の指導法について研究することを通して、主体的に運動に取り組む児童の育成を図ります。
- ・「松葉スタンダード」の活用、算数少人数習熟度別指導やさわやかタイム（朝・昼）における学習の充実と、1人1台端末の活用による基礎・基本の確実な習得を目指します。
- ・校内研究及び校内OJTの定期的な実施、台東区教育研究会をはじめとした外部研究会への教員の派遣などを通して、教員の指導力向上を図ります。
- ・東京都小学校国語教育研究会による第36回研究大会会場校として、都内の国語科教育を専門とする教員と本校教員との連携による国語授業を一単位実施することで、児童の国語力向上を図ります。

○豊かな心の育成を図ります。

- ・自他共に大切にすることを尊重し、いじめの予防、早期発見、早期解決を徹底します。
- ・生活のあらゆる場面で「すすんであいさつ」と「その場に合った言葉遣い」を励行するとともに、児童会による朝のあいさつ運動を実施します。

○信頼される学校づくりを目指します。

- ・「学校と家庭は子育てのパートナー」を合言葉に、相談や対応に努めます。
- ・学校便りや学年だより、ホームページ等を活用し、積極的に保護者や地域の皆様に発信していきます。
- ・保護者アンケート等を学校運営の改善に活用します。